

令和7年度 鹿児島県中学校総合体育大会
空手道競技大会要項

- 1 大会名 鹿児島県中学校総合体育大会空手道競技大会（兼九州大会予選）
- 2 期 日 令和7年7月24日（木）
- 3 日 程 8：30～ 開場・受付・コート設営
8：50～ 審判会議・役員打合せ
9：20～ 監督会議（連絡のみ）
9：50～ 開会式
10：10～ 競技開始
競技終了後 表彰式（学校総合の部）・後片付け
- 4 会 場 『西原商会アリーナ』（サブアリーナ）
- 5 参加資格 (1) 参加者は、各地区中学校体育連盟の学校に在学し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。
(2) 県内中学校自由参加とし、当該校の校長が出場を認めた生徒であること。
(3) 監督は、当該校の学校職員（常勤）・部活動指導員とする。（事務職員・主事・司書補等も可）
(4) 引率は、当該中学校の校長・教員・部活動指導員とする。
(5) コーチは、当該校の学校職員、又は登録された外部指導者とする。（外部指導者確認書を提出した者）
(6) 参加資格の特例を認める（開催基準7(8)地域クラブ活動）
- 6 競技種目及び参加制限 (1) 男女団体形競技
① 同一校による3人で編成し、出場資格登録は5名までとする。
② 男女混成チームは認めない。
③ 男女とも各校1チームのみとする（男子1、女子1）。
(2) 男女個人形競技
参加制限は男子4名、女子4名までとする。
(3) 団体組手競技
① 同一校による3人で編成し、出場資格登録は5名までとする。ただし、最低2名でも参加可能とする。
② 男女混成チームは認めない。
③ 男女とも各校1チームのみとする（男子1、女子1）。
④ 対戦するチームが双方2名の場合は、オーダーを先詰めとする。3人対2人の場合は、どこを空けてもよい。
(4) 個人組手競技
参加制限は男子4名、女子4名までとする。
(5) いずれの競技も登録選手以外の出場は認めない。
(6) 鹿児島県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、コーチ等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等（以下「暴力等」）により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、地域クラブ活動のチーム・選手の指導者等は、各中央競技団体の倫理規定等に基づいて、各競技団体等から処分を受けていない者とする。校長及び代表者はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
(7) 大会の参加者（出場者、引率者、役員、応援者等）は県中体連の「感染症対策ガイドライン」及び空手道競技ガイドラインを遵守すること。
- 7 競技方法 (1) 形競技は得点方式とする。
(2) 組手競技はトーナメント方式とする。
(3) 組手競技は、6ポイント差で勝敗を決する。時間は、1分間フルタイムとする。ただし、準々決勝以降は1分30秒フルタイムとする。
(4) 3位決定戦を行う。
- 8 競技規則 (1) （公財）全日本空手道連盟競技規定及び本大会要項による。
(2) 形競技
① 本大会で演武できる形は、全空連得意形リストに記載されている形及び、鉄騎（ナイフハンチ）初段～三段、サンチン、ゲキサイⅠ、ゲキサイⅡ、平安（ピンアン）初段～五段とする。
② 各ラウンド（予選・準決勝・決勝）で行う形は、以下のとおりとする。
- | ラウンド | 個人戦 | 団体戦 |
|------|---|-----|
| 1 | （公財）全空連第1指定形、鉄騎（ナイフハンチ）初段～三段、サンチン、ゲキサイ第一、ゲキサイ第二、平安（ピンアン）初段～五段 | |

| | | |
|-----|------------------------------------|----------------|
| 2 | (公財) 全空連第2指定形 | |
| 決 勝 | 全空連得意形リストの中から選択 ※予選・準決勝で使用した形も可 | 全空連第2指定形の中から選択 |

- ③ 次ラウンド進出に関わる同点は、次の順で勝敗を決する。
 ア 採用された得点内の最低点の比較
 イ 採用された得点内の最高点の比較
 ウ イまで同点の場合は、形を変えて再試合を行う。
- ④ ラウンド2・決勝進出の校数・人数は、参加申込数により、6月26日(木)の競技運営委員会で決定し、参加校に連絡する。
- (3) 組手競技
 ① (公財) 全日本空手道連盟指定安全具を着用すること。
 ア 男子組手は次の6点
 正拳サポーター(赤・青)、ボディープロテクター、ニューメンホー(VI, VII)、ファールカップ、シンガード、インステップガード
 イ 女子組手競技は次の5点
 正拳サポーター(赤・青)、ボディープロテクター、ニューメンホー(VI, VII)、シンガード、インステップガード
 ウ ニューメンホーにおけるマウスシールドの装着は任意とする。
 ② 団体組手競技の場合は、出場選手分の競技用品を用意すること。貸し借りはしない。
 ③ 倒したまたは、倒れた相手への蹴りによる攻撃は禁止されている。
 ④ 10カウントルールは適用しない。

- 9 競技委員 (1) 競技運営委員…県中体連空手道専門部委員及び出場校監督、引率教員、県連関係者
 (2) 審判員……県中体連空手道専門委員・県高体連審判員・(公財)全空連公認審判員

- 10 組 合 せ 組合せは、令和7年6月26日(木)専門部会での代理抽選で決定する。併せて、競技運営委員会を開く。

- 11 監 督 会 会 大会当日、令和7年7月24日(木)会場で行う。
 審 判 会

- 12 申込方法 (1) 期 限 **令和7年6月18日(水)** <締切以降のものと電話による申込みは認めない>
 (2) 規 定 ① 県中体連ホームページから申込書様式をダウンロードし、郵送とメールの両方を申し込むこと。
 ② 外部指導者がいる場合、「外部指導者確認書」(県総体用)も同時に送付する。
 (3) 申込先 〒891-8201 大島郡伊仙町伊仙2635 伊仙中学校内 東 泰佑 宛
 e-mail t773174t@kago.ed.jp
 (4) 参加申込料 1人1,000円(補欠を含む)とする。
 ※ 参加申込料は、参加申込をした時点で発生する。

- 13 表 彰 (1) 各種目とも4位まで表彰する。
 (2) 総合の部として、次の点数配分による上位校を3位まで表彰する。

| | | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 |
|---------|----|-----|----|----|----|
| 形 組手 | 団体 | 10点 | 7点 | 4点 | 2点 |
| | 個人 | 6点 | 4点 | 2点 | 1点 |

- (3) 総合優勝校・クラブには、優勝旗を授与する(優勝旗は大会持ち回り)。

- 14 そ の 他 (1) 出場者は、背中に学校名またはクラブ名・姓(名前不要)のゼッケンをつける。ゼッケンはB5用紙程度の大きさで、色は白地に黒文字とする。また、左胸に縦書きで学校名を表示する。左袖の県名は可。その他は取り外すか、白布で覆う。(学校名については、スクールカラー可とする。)(例)

| | | |
|------|--------|-----|
| チーム名 | (3分の1) | 伊 仙 |
| 姓のみ | (3分の2) | 東 |

- (2) 九州中学総体の出場について(8月8日～9日 熊本県菊陽町「菊陽町総合体育館」)
 ① 団体戦は、上位2チームが出場権を獲得する。
 ② 個人戦は、各種目上位4名が出場権を獲得する。
 (3) 大会運営上、生徒引率及び監督に、審判及び大会運営をお願いすることがある。
 (4) 赤帯・青帯は、原則として、選手又は学校で用意した帯を使用する。